



学校だより

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

Tel 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <http://www.taiki.hokkaido-.ed.jp>

文責 校長・高橋 豊

このまちの、すべてが教材です。

夏休みを迎えるにあたって 振り返りましょう。この4か月を。

4月のはじめ、始業式や入学式で私から話した内容を今一度振り返ってほしいので、掲載しました。この4か月間の自分の学校生活(または、お子さんの日々の成長)を振り返って、いかがだったでしょうか。

- ①「大樹高校が、(生徒)みなさん自身だけではなく、地域の方からも「素敵なお学校だ」と思ってもらえるような学校に。」
- ②「授業や日常の中で、知識をただ受け入れるのではなく、「なぜ?」と自問し、自ら答えを探し出す姿勢をもち、未来を切りひらく強い力を。」
- ③「進路は、どんな困難な状況に直面しても、自分の夢や目標を簡単にあきらめなないで。」
- ④「みなさんが自らの可能性を信じ、互いの力を結集して、明るい未来へ一歩ずつ進んでいくことを期待。」
- ⑤「先生方もがんばりますが、一緒にがんばりましょう。」

- ①→学校祭、探究成果発表会をはじめ、いろいろな場面で大樹高校生としてのさわやかなふるまい、しっかりした言動を見ることができました。
- ②→自分から進んで学ぶ、行動するといったこと、できていますか。まだまだこの点は伸びる(できる)と思います。受け身姿勢では何も生まれません。
- ③→3年生はいよいよ。目標高く、かつ、進路実現に向けた具体的な行動をとりましょう。1・2年生はこれから。今からあきらめるのは絶対に禁物。
- ④→自分の良さや可能性をしっかり認識しましょう。みな何かしらの良さがあり、可能性を秘めています。友だちや親類と話してみるといいですね。
- ⑤→生徒も先生方も皆がんばってくれました。ただ、合格点だったかどうかは、各自で採点してください。 ※ちなみにできなかったことを「言い訳する」のは簡単です。

4か月。長いようで短かった期間でした。生徒一人ひとり、天から与えられた同じ時間を過ごしているわけですが、その過ごし方はまったく違います。毎日をそれぞれのペースで自分らしく生きるは良いことですが、どこかで「ここまででいいかな。」「自分は別にいいかな。」といった面、それは遠慮なのか、他人事と思っているのか、本人に聞かなければわかりませんが、そういう面が見られた時もありました。夏休み、自分から充実した時間を作ってください。